

お客様各位

外務省より、下記の通りリタニ川ハスパイヤ南郊外以南、各地のパレスチナ難民キャンプ及びトリポリ市に「渡航の延期をお勧めします」（継続）それ以外の地域（首都ベイルートを含む）に「渡航の是非を検討してください」（引き下げ）が発せられました。「渡航の是非を検討してください」に関しましては、外務省渡航情報によりますと比較的治安は安定しているとの事ですが、弊社と致しましては現地の最新の情報を入手し、十分に安全確認をした上で旅行を実地致します。状況が悪化した場合はご連絡させていただきます。尚、お手配旅行・自由行動（旅行）中は十分ご注意下さい。

【主催企画】

(株)ピーエス観光  
(国土交通大臣登録旅行業第 347 号)  
〒150-0004 東京都港区新橋 3-2-7  
 恭和ビル 4 F  
TEL : 03 - 3502 - 4022

【お申込み】

(株)エアークリスタル  
(東京都知事登録旅行業代 3-5400 号)  
〒160-0018 東京都新宿区須賀町 1 番地  
 サントピア四谷 1 F  
TEL : 03 - 5368 - 0951

レバノンに対する渡航情報（危険情報）の発出（2008/06/13）

1. リタニ川 - ハスパイヤ南郊外以南の地域及び各地のパレスチナ難民キャンプ及びトリポリ市：  
「渡航の延期をお勧めします。」

2. 首都ベイルートを含む上記 1. 以外の地域：「渡航の是非を検討してください。」

(イ) レバノンでは、2006 年秋以降、国内政治グループ間の厳しい対立が続きました。2008 年 5 月 7 日には労働団体によるゼネストをきっかけとして首都ベイルート市内外で発生した親政府グループ支持者と野党グループ支持者との間の銃撃戦によって、多数が死傷しました。その後、アラブ連盟の仲介を得て、カタールにおいてレバノン政治指導者が協議を行った結果、同月 21 日にドーハ合意が発表され、25 日にはスレイマン国軍司令官が第 12 代レバノン共和国大統領に選出されました。また、28 日にはセニオラ現首相は新首相候補に指名されました。これにより、5 月 7 日以降に首都ベイルート市内外で発生した親政府グループ支持者と野党グループ支持者との衝突が収束したことから、首都ベイルートを含む上記 1. 以外の地域を「渡航の延期をお勧めします。」から「渡航の是非を検討してください。」に引き下げます。しかし、大統領選出後もレバノン国内では銃撃事件が発生するなど、不安定な治安状況はいまだ解消されていませんので引き続き注意が必要です。

(ロ) レバノンでは、2007 年中に主要なものだけで暗殺テロが 3 件、UNIFIL 部隊への攻撃を含む爆弾テロが 9 件発生しました。2008 年に入ってから、1 月 15 日、ベイルート近郊で米国大使館の車両を狙ったとみられる爆弾テロ事件、同月 25 日には、国家警察軍将校の暗殺事件が発生しています。また、同国ではパレスチナ難民キャンプ等でイスラム過激グループが活動していることもあり、今後もレバノン政治家等に対する暗殺事件や欧米関連施設、UNIFIL などの国連関連施設等に対するテロ事件が発生する可能性があります。

つきましては、首都ベイルートを含む上記 1. 以外の地域に渡航・滞在される方は、渡航の是非を含め自らの安全につき真剣に検討され、渡航・滞在される場合には、今後の情勢の推移に十分な注意を払うとともに、外務省、在レバノン日本国大使館、報道等から最新の関連情報を収集した上で、不測の事態に巻き込まれないよう引き続き十分な安全対策を講じてください。

(問い合わせ先)

外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐に関する問い合わせを除く）

東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：(外務省代表) 03-3580-3311 (内線) 5140

外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐に関する問い合わせ）

東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 3679

外務省海外安全相談センター

東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2901

外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

携帯電話用：<http://www.anzen.mofa.go.jp/i/>

在レバノン日本国大使館

(所在地) Serail Hill Area, Army Street, Zokak El-Blat,

Beirut, Lebanon. (P.O. Box 11-3360)

電話：(961-1) 989751 ~ 3